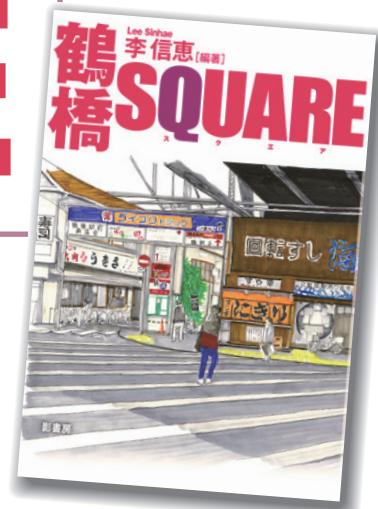


李信恵 リシネ [編著]

鶴橋SQUARE

ス ク エ ア

私の友人に手を出すな レイシスト帰れ
KANSAI AGAINST RACISM
差別主義者に居場所はない!!



大阪のコリアンタウン・鶴橋をはじめ、
 関西各地でくり返されてきたヘイト街宣・ヘイトデモ。
 これに抗議の意思をぶつけるため、どこからともなく集まってきた
 “反差別カウンター”の人たち。
彼・彼女らは、なぜ路上に立ったのか。

それぞれの涙と笑いの10年を、
 自らもカウンターに立ち、「反ヘイトスピーチ裁判」でたたかってきた
 李信恵氏による32名へのインタビューで振りかえる。

●編著者 李信恵

1971年生まれ。大阪府東大阪市出身の在日コリアン2.5世。フリーライター。
 大学在学中から記者としての活動を始める。インターネットのニュースサイトや新聞、月刊誌などの媒体でライター、取材記者として活躍。日本の差別問題、日本軍「慰安婦」問題、教育問題等に取り組む。2014年「やよりジャーナリスト賞」受賞。
 在特会・桜井誠元会長とまとめサイト・「保守速報」を訴えた2つの反ヘイトスピーチ裁判では、それぞれ2017年・2018年に勝訴、いずれも人種差別と女性差別の「複合差別」を認める判決を勝ちとった。著書に『#鶴橋安寧—アンチ・ヘイト・クロニクル』(影書房、2015年)、『#黙らない女たち—インターネット上のヘイトスピーチ・複合差別と裁判で闘う』(上瀧浩子との共著、かもがわ出版、2018年)ほか。日本人の夫、息子、コピ・パル・ソルの3匹のネコと暮らす。

【好評既刊】

李信恵著
 つるはしアンニョン
#鶴橋安寧 アンチ・ヘイト・クロニクル

978-4-87714-453-1 四六判 並製 約262頁 定価1,700円



どんなひどい差別に遭っても、〈人間〉への信頼は捨てない。

ネットウヨ・レイシストらの攻撃に日々切り刻まれながらも、ネットでリアルで応戦してきた著者。ヘイト被害の実態、仲間たちとのカウンター行動、そして個人で初めてヘイトスピーチ被害を訴える「反ヘイトスピーチ裁判」へと踏み出すまでを記録した異色のドキュメント。

やっと語られたネットの中の声。私は、読んでいて
 笑いながら泣いた。最後は号泣になった——辛淑玉

注文書

※下にお名前・ご住所・電話番号・ご注文冊数をご記入の上、お近くの書店様よりご注文ください。

弊社の書籍は全国どちらの書店様からでもご注文いただけます。

*書店様記入欄 [取次番線・コード印]

李信恵 編著

ISBN978-4-87714-505-7 C0036

四六判 並製 366頁

鶴橋SQUARE

定価 1,900円+税

冊

お客様 氏名 : _____
 ご住所 : 〒 _____

電話 番号 : _____

【ご担当名 :

】

影書房

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-3-15 TEL:03-6902-2645 FAX:03-6902-2646 http://www.kageshobo.com

8月18日刊予定